



第 15 課 どんなニュース？

できることの具体例

- ④ 新聞などの天気欄からその日の天気がわかる。
- ④ 駅などの電光掲示板を見て、運行状況などがわかる。
- ④ テレビのニュース速報（テロップ）やインターネットニュースなどから、簡単なニュースの内容がわかる。
- ④ 自分の国の気候について書くことができる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】天、気、多、度、交、通、死

【読める】地震

【見て、わかる】雪

◎教室でのやり取り例

①とびら全体について

T：いろいろな新聞のタイトル（見出し）がありますね。どんなニュースがありますか。

L：天気、北海道……

②「天気」

T：「天気」の漢字はどれですか？

L：これ？（指差す）

③「大雪」

T：〈「北海道」「大雪」を指して〉北海道で何がありましたか。

L：……。

T：北海道で……、〈「大雪」を指して〉この漢字は何ですか？

L：大きい……ゆき？

T：はい。北海道で大雪です。たくさん雪が降りました。

書きマス目ページ

◎覚え方のヒントと留意点

154 「雨」

学習者にイメージやストーリーを使った覚え方を考えてもらってもいいでしょう。

例) 傘から大粒の雨粒が滴っているイラスト



157 「多」

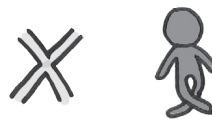
カタカナの「タ」が2つあることから、「タが多い」などと覚える方法もあります。

159 「度」

ここで「广」が初出です。意味は家を覆うものであることを提示します。

160 「交」

人が足を交差させているところからできた漢字です。学習者はまだ「交わる」の読み方と意味を知らないので、「交差点」などの絵を板書して「ここを交差点と言います。この（交わっているところを指して）意味があります」などと説明するといいかもしれません。



162 「死」

学習者にイメージやストーリーを使った覚え方を考えてもらってもいいでしょう。

例1) 土中に人が横たわっているイラスト。

例2) 土の下にたくさんのヒトが死んでいます。



ポイント

- ①③⑦⑧…読み方の問題
- ②⑨…字形の問題
- ④…読み方が同じ漢字の問題
- ⑤⑥…似ている漢字の問題

練習2 やってみよう

I 新聞の天気図から情報を取ります。

①は地図中の「台2号」の文字が「台風」であることを確認します。②～④は、天気図の下の表を見て「雨」「曇」「晴」の漢字から天気の色と結び付けます。

II 駅で電光掲示板を見て、なぜ電車が止まっているのかについての情報を取ります。

①は「事故」、②は「大雨」「強風」のそれぞれの漢字の意味がわかるかを下の絵とのマッチングから確認します。③は応用問題で、既習の「病人」(「病」第12課)から推測します。

III これはテレビのニュース速報のテロップ中の漢字から情報をつかむ問題です。

実際にテレビで流れる時間は短いので、早く情報が取れるか、時間を計って解くなどすると学習者のモチベーションが上がるでしょう。

IV 友達とネットのニュースのトップ面を見て話している場面だと説明しておきます。短い会話ですので、聞く前に「短いですよ」と伝えておくといいでしょう。まず見出しを黙読してもらいます。

①(ア)「台風」を聞いて「天気」の漢字から探せるかを練習します。

(イ)「男児」の「男」、「死亡」の「死」から練習します。

(ウ)会話の「一番多かった」から「最多」が探せるかという練習です。「空港」を聞いて「海外」「旅行」などからも推測が可能です。

②見出しの漢字と写真とのマッチングです。

(ア)「風力」の漢字を探します。

(イ)「海外」「旅行」「多」を探します。

V 自分の国の気候の特徴について、学習した漢字を使って書く問題です。例は日本人のものですと断ってから読んでもらうといいでしょう。それぞれの学習者に書いたものを発表してもらって、知っている漢字を書いてもらうのもいいでしょう。